

# 国際頭脳スポーツフェスティバル 2013 の報告

但馬 陽一

大学院教育イニシアティブセンター ICTユニット

## 1 概要

### 1.1 企画概要

情報科学研究科の飯田教授からの依頼で国際頭脳スポーツフェスティバルおよび国際会議の様子を Ustream で配信した。直前に会場が変更になった影響で会場のレイアウトやネットワークなどの整備を初めから考えることになった。

スケジュール:

日時： 2013 年 8 月 12 日(月)～8 月 18 日(日)

場所： 慶應義塾大学 日吉キャンパス 協生館 2F 多目的教室 1・2

主催： 国際コンピュータゲーム協会(ICGA)

### 1.2 業務内容

技術職員が携わった業務は以下の通りであった。

- 1) 事前打ち合わせ
- 2) 日々変化する会場のレイアウト
- 3) インフラの構成・必要機材の収集
- 4) Ustream 配信／国際会議の設営
- 5) 荷物の送付・受取・返信

## 2 業務の詳細

### 2.1 事前打ち合わせ

急遽会場が変更になり予定していなかった会場のレイアウトやインフラの構成を急遽、飯田先生とメールなどで連絡を取りながら打ち合わせた。現地確認に行く時間も無く飯田先生の記録と会場を管理する慶應義塾大学の職員に連絡をつけ、手探りで話を詰めていった。

### 2.2 日々変化する会場のレイアウト

部屋を 2 部屋借りることが決定し何処で何時、何のイベントをするか飯田先生に決めていただき、希望に合う会場のレイアウトを提案した。

### 2.3 インフラの構成・必要機材の収集

レイアウトに基づき HUB の設置場所・LAN 配線・電源タップの設置位置や部材の必要数を算段した。また、センターで持ち出せる部材を確保し、不足部材については飯田先生に確保をお願いした。日々レイアウト・インフラ構成が変化するため必要人員についてセンター内で相談した。

機器配置(多目的教室2・~8/15)

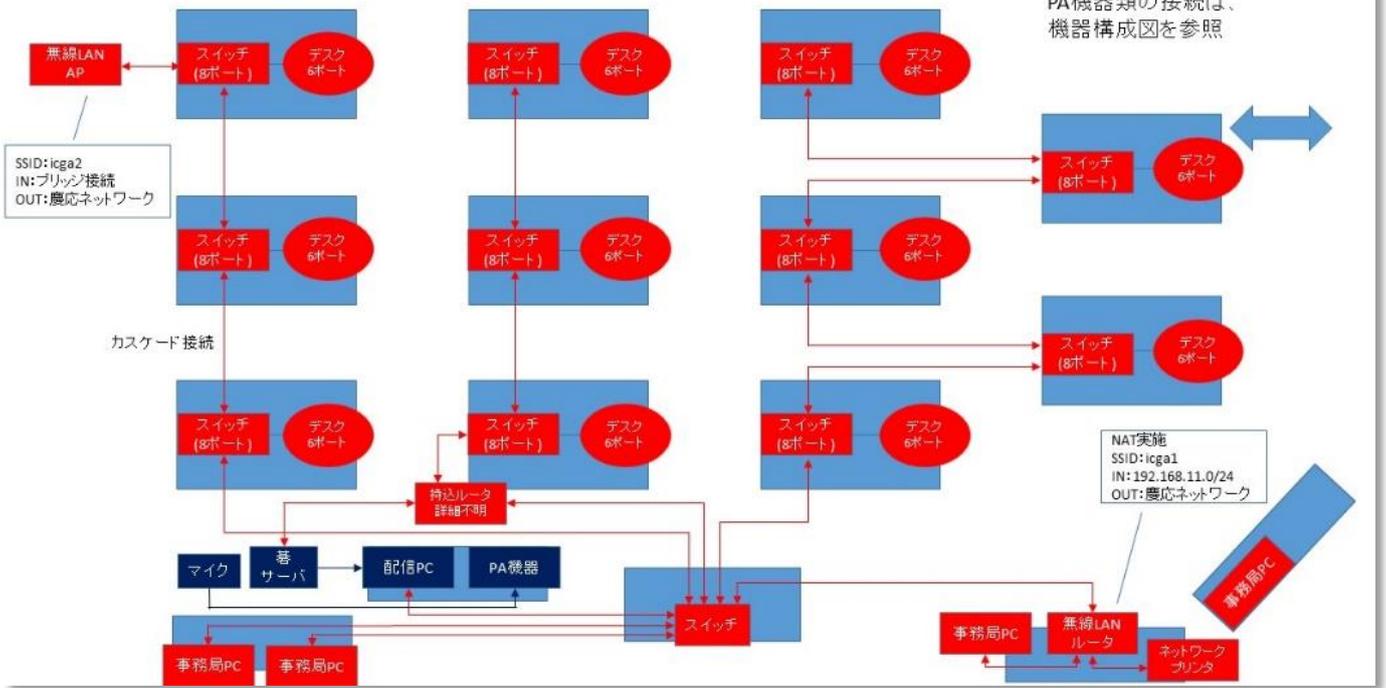


図 1. レイアウト・インフラの構成の具体例 (多目的教室 2・~8/15)

2.4 Ustream 配信／国際会議の設営

囲碁・将棋などのソフトウェア同士の対戦解説・国際会議などを Ustream により配信した。

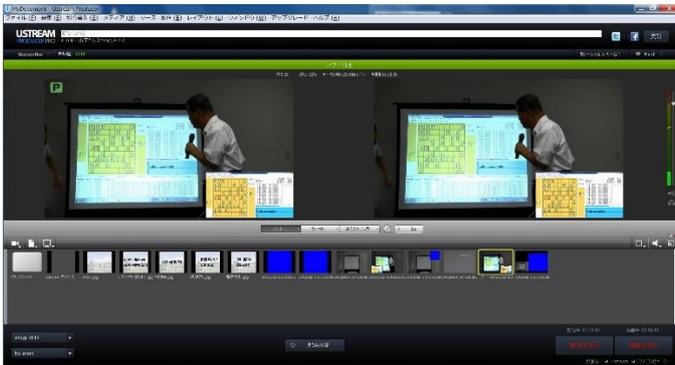


図 2. Ustream 配信画面

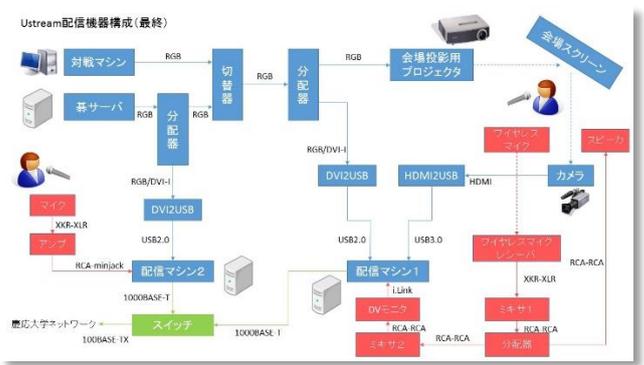


図 3. Ustream 用機器接続図



図 4. 国際会議の様子



図 5. 国際会議の Ustream 配信基地の様子



図 6. 国際頭脳スポーツフェスティバル会場の様子



図 7. 将棋解説会場の様子

## 2.5 荷物の送付・受取・返信

当初の予定より荷物が増え、撤収の時間制約も厳しくなった。急遽、チャーター便で送回収することにし、契約してくれる会社を探した。

## 3 まとめ

1週間前に会場が変わり全ての準備を練り直すことになったが、手が足りない点をよくサポートしてくれた長谷川研究室の吉良さんに感謝いたします。普段より小さなイベントを行い必要な機材を準備購入していたため本件は対応できた。常日頃の準備が大切と思い知らされた一件でした。

### 参考文献

- [1] 大学院教育イニシアティブセンター ICT ユニット(旧 遠隔教育研究センター) Homepage  
国際頭脳スポーツフェスティバル(2013/7/12～7/18)  
([http://dlc.jaist.ac.jp/enkaku/htdocs/?action=common\\_download\\_main&upload\\_id=869](http://dlc.jaist.ac.jp/enkaku/htdocs/?action=common_download_main&upload_id=869))